

～池田の今を皆さまへお届けします～

池田町産マーケット

平成26年5月1日号

こっぽい屋 だより

春の陽気が続いたり、花冷えの一日があったりの4月でしたが、皆さま体調はいかがでしたか？

さて、いよいよ5月です。池田の空もだんだんと青みを増してきました！新緑のグリーンと胸のすくような青空、池田の今は爽やか色です。

4月の上旬、会員さんの畑の土壌検査を行いました。

エンドウ豆、ぐんぐん成長中。豆ごはんが待ち遠しい…。



レタスやキャベツももうすぐだね。



春を迎えた玉ねぎもあとしばらくでお披露目！楽しみです。

ニンニクはさらに伸びてます。そろそろ、新芽の柔らかい茎が楽しめるよ。



「折り菜」ひとことメモ

折り菜とひと言にいても、売り場には見た目がいろいろな折り菜が並んでいます。春になって出た柔らかい新芽を、ポキポキと折り収穫する折り菜。小松菜の折り菜もあれば、白菜の折り菜などいろいろ。味わえるのは、この時期だけです！

農業公社の**秘**プロジェクト現場に潜入取材してきました！

そこは池田の奥の奥の、こ～んな山あい。夕方になると、肌寒さも感じるほど…。

1本1本手植え。苗の数は万単位。大変です…。



「お疲れ様です」



このプロジェクトについて、担当のS課長に話を聞きました。

池田は雪深すぎて、冬越しのある作物の多くが毎年ダメになってしまうそうです。

そこで…、池田の中でも最も気温の低いこの地区。北海道で行っている方法で、その作物の栽培にチャレンジするそうです。成功すれば8月の声を聞くころには売り場に並ぶ予定。

何かの苗がたくさん。こんな時期に何の苗でしょうか？

さて、どうなることやら？また随時、途中経過をお伝えしていきます！S課長いわく、「絶対うまくなります！」と。頼もしい一言です！